

「岐阜市消費生活展inマーサ21」出展報告

9月4日から5日にかけて岐阜県岐阜市正木中で「消費生活展inマーサ21」が開催されました。消費生活の安定及び環境への意識向上を目指し、日常生活に活かすことのできる情報提供を目的に開催されました。

このフェアへの出展について、その概要を報告します。

1. 主催：

岐阜市市民生活部生活安全課
消費生活グループ

2. 後援・協賛等：

(社)消費者関連専門家会議、家電CR会
の他、市内にある市民団体など

3. 開催日：

2010年9月4日(土)～5日(日)

4. 開催場所：

マーサ21 マーサスクエア
(岐阜県岐阜市正木中1丁目2番1号)



5. 来場者数(主催者発表)：

6,000名(延べ人数)

6. NITEの出展概要：

○事故品等の展示

- ・火災事故を起こした「扇風機」
- ・爆発事故を起こした「カセットこんろ」
- ・エスカレータに巻き込まれた「サンダル」

○ポスターの展示

- ・放射熱によるカセットこんろの爆発事故
- ・扇風機からの風ではなく火が？
- ・着火剤による火傷
- ・サンダルの巻き込まれ事故

○配布物

- ・安全・安心な暮らし
- ・身・守りハンドブック2010
- ・くらしに潜む危険
- ・夏くらしの中のかくれた危険
- ・長期使用製品安全点検・表示制度
- ・うちわ 使用前点検の呼びかけ

7. 内容：

NITEブース (来場者の様子)



燃えた扇風機やエスカレータに巻き込まれたサンダルの展示を通じて、多くの方に製品事故に興味を持っていただくことができました。

また、職員から事故に至る背景や原因などを説明しました。